

令和5年度 第1回 上島小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年4月20日（木） 13時00分から15時00分
- 2 開催場所 上島小学校 多目的室
- 3 出席委員 黒柳 寿一、大橋 薫、小坂 喜世子、山本 暢子、池村 俊典
安川 彰一、平野 昌、鈴木 知美
- 4 欠席委員 青木 榮治、森園 大介
- 5 オブザーバー 野川 敬司（曳馬協働センター所長）
- 6 学 校 山本 千興（校長）、竹田 良子（教頭）、山内 剛治（主幹教諭）
高橋 靖人（担当）、清水 遥（CS ディレクター）
- 7 教育委員会 鈴木 健一郎（教育総務課 学校・地域連携担当課長）
鈴木 陽子（教育総務課指導主事）
- 8 傍 聴 者 なし
- 9 会議録作成者 CS ディレクター 清水 遥

10 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、安川委員から黒柳会長を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

- (1) 上島小学校運営の基本方針について
- (2) いじめ防止基本方針について（いじめの定義・本校の対応）
- (3) 「夢育やらまいか事業CS加算分に対する意見書」について

12 会議記録

司会の高橋から、委員総数10人の内8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 上島小学校運営の基本方針について

議長の指示により、別紙資料に基づき校長から学校運営基本方針について説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・ 発達支持的生徒指導について、具体的にどうやって実現させているか教えて欲しい。（黒柳委員）
- 時間と労力はかかるが、子供と教師の信頼関係が大事。教師は自分の持ち味を生かしながら、子供の考え方や表情の様子を見て声掛けなど丁寧な対応を心掛ける。教師のリーダーシップをもとに、子供が互いを認め合える学級づくりをしていく。そうすることによって、子供は自分の意見を発することが出来る。また、学校だけでなく、地域や社会であたたかい支援づくりが必要。（校長）
- ・ いじめ相談はシステム化されているが、子供の情報が分かりにくい。お互いの情報交換が出来れば良いと思う（大橋委員）
- ・ 昨年度と比べ、子供達の雰囲気柔らかくなった。挨拶がしやすくなり、昨年度の取り組み（あったかプロジェクト）の成果を感じた。（山本委員）
- ・ 挨拶が返ってくるようになり、声掛けがしやすくなったと感じる。（黒柳委員）

(2) いじめ防止基本方針について

議長の指示により、高橋から、別紙資料に基づき浜松市立上島小学校いじめ防止基本方針についての説明があったが、委員からの意見はなかった。

(3) 「夢育やらまいか事業CS加算分に対する意見書」について

議長の指示により、教頭から、別紙資料に基づき「夢育やらまいか事業CS加算分に対する意見書」について説明があり、委員からは以下の発言があった。

・花壇の花の苗の購入は良いと思う。上島地区で花壇の整備などを行っている取り組みはあるのか。(黒柳委員)

→校内の花壇について曳馬協働センターの協力を得て、苗植えを行った。(校長)

その他報告事項等

主幹から、学校支援活動の進捗状況等についての報告があった。

司会から、次回会議は、令和5年7月7日(金)に多目的室で開催する旨の報告があった。